

# 光星 男子5連覇



【男子決勝・八学光星-青森商】第4クォーター、八学光星の山下蓮人（中央）がシュートを決め、77-63とする＝伊藤敏彦撮影

## 女子は準V、連覇逃す

男子決勝は、後半に強さを発揮した八学光星が5連覇を飾った。攻撃で躍動した山下蓮人は「立ち上がりで苦しんだが、後半から自分たちの強みである速い展開を持ち込めた」と納得の表情を浮かべた。

全国高校バスケットボール選手権青森県予選	優勝	準優勝	3位	4位	5位
八学光星	青森商	八学光星	青森商	八学光星	青森商
64	63	64	63	64	63

**ロッカー ルーム**

前半はアグレッシブな相手にペースを握られたが、徐々に戻り直した。第3クォーター以降は持ち味であるディフェンスからの速攻を決めて主導権を奪取。「自分たちのイ

### 後半に強さ発揮

1クォーターは多岐にわたる、一度度気合を入れ直して戦えた。中村虎太郎監督。サイズを生かしたプレーも光った。ナイジェリア出身のオボ・サムエル・アラクバがバウンドなどを奪取。山下は「やれることをしっかりとこなせた」と胸を張った。ただ、全国の強豪と互角に戦うには克服すべき点は多い。ゲームキャプテンを務める角谷光輝は「ゾーンを敷かれたときの対処はまだまだだ。3ポイントの精度も高めていきたい」と今後の成長を誓っていた。



【女子決勝・柴田八学光星-第2クォーター、八学光星の松本陽菜がシュートを放つ

### 1点差で力尽きる

光星 女子

○女子決勝で敗れ、惜しくも2連覇を逃した八学光星。小倉原隆監督は「厳しい流れだったが、ディフェンスから粘ることができていた。よく戦ったと思う」とかばった。前半はオフエンスが思うように機能せず、リズムに乗れない時間帯が続いていた。それでも第3クォーター（Q）には副主将の松

え、「手悔いは残ってる。ついでともあやうくない」と気丈に語った。思うが、最後は喜びの涙を流してほしい」とエールを送っていた。